

大学コンソーシアムやまがた総会（平成27年度第3回）議事録

日 時	平成28年3月24日（木）13:30～14:30		
場 所	ゆうキャンパス・ステーション及びテレビ会議		
出席者	鶴岡工業高等専門学校	: 加藤 靖	校長
	東北文教大学／東北文教大学短期大学部	: 大川 健嗣	幹事会副委員長／副学長
	放送大学山形学習センター	: 櫻井 敬久	所長
	山形県立産業技術短期大学校	: 横山 正明	校長
	山形県立保健医療大学	: 青柳 優	副会長／学長
	山形県立米沢栄養大学／山形県立米沢女子短期大学	: 鈴木 道子	監事／学長
	井上 元治		幹事会副委員長／事務局長
	山形工科短期大学校	: 勝見英一朗	校長
	山形大学	: 小山 清人	会長／学長
	安田 弘法		幹事会委員長／理事・副学長
欠席者	羽陽学園短期大学	: 研 攻一	学長
	東北芸術工科大学	: 根岸吉太郎	副会長／学長
		: 遠藤 節子	幹事会副委員長／事務局次長
	東北公益文科大学	: 吉村 昇	副会長／学長
	東北文教大学／東北文教大学短期大学部	: 鬼武 一夫	副会長／学長
	山形県立農業大学校	: 大江 栄悦	校長
	山形県立保健医療大学	: 川崎 正則	幹事会副委員長／理事・事務局長
	山形県	: 清田 浩史	監事／総務部長
	山形大学	: 栗山 恭直	企画会議委員長／教授
報告事項説明者	山形大学	: 横井 博	山形人材育成委員会・企画運営部会長 ／山形大学教授
陪席者	東北公益文科大学	: 室岡 誠一	教務学生課主任
	山形県	: 阿部 真実	総務部学事文書課主事
	山形大学	: 成田 博昭	教育・学生支援部長
	山形大学	: 武田 仁志	教育・学生支援部学務課長

I 開会

会議に先立ち、事務局から、総会成立の報告及び報告事項1の説明者として山形大学 横井 博教授が出席している旨の紹介があった。

次いで、会長から、本会議の議事録署名人として、放送大学山形学習センター 櫻井委員と山形県立産業技術短期大学校 横山委員の二人に依頼があった。

II 議事

[報告事項]

- 1 大学間連携共同教育推進事業（美しい山形を活用した「社会人力育成山形講座の展開」）山形人材育成委員会の平成27年度活動報告について

山形大学 横井教授から、資料1の平成27年度山形人材育成委員会事業報告書及び別紙1～5に基づき、順調に進んでいる旨の報告があった。

このことに対し、以下の質疑応答があった。

(質疑応答内容)

Q：別紙3の5頁②（授業による就労意向の変化）の表で、授業前と授業後で茶色が増えてグリーンが減ったということか。（小山会長）

A：計が書いていないので誤解を招きやすいが、茶色の数字が授業前に比べて山形県側へ向けて就労意識が変化したもの、グリーンが山形県以外へ変化したものと見てもらいたい。例えば、一番上の「山形県で働きたい」では授業前は21人であったものが、授業後では25人になり、2番目の「チャンスがあれば山形県で働きたい」では授業前24人から授業後29人になったということである。（横井教授）

Q：別紙2の平成27年度社会人力山形講座の連携取組評価で、2頁上の表で平成27年度が8で平成26年度が6となっているがこの違いは委員数の違いなのか。（櫻井委員）

A：答えてもらった委員の数は8人であるが、項目へ記載があった委員と記載のなかった委員がいたので数に差がでているものをご理解いただきたい。（横井委員）

Q：この連携取組評価も27年度がよくなっているのか。（小山会長）

A：受講者数が減ったところは、シビアに評価も下がっているが、全体的には少し良くなっていると思われる。（横井委員）

[協議事項]

- 1 平成27年度事業報告（案）及び収支補正予算並びに収支決算見込額（案）について

事務局から資料2に基づき、平成27年度事業報告（案）について説明があり以下の質疑応答があった。

(質疑応答内容)

Q：広報事業で、加盟機関の名称変更が予定されているためパンフレットの作成をしないという説明だったが、どの機関が変わるのか。（会長）

A：山形県立農業大学校が、山形県立農林大学校になる予定と聞いている。（事務局）

以上の結果、平成27年度事業報告（案）について了承された。

続いて、事務局から資料3に基づき、平成27年度収支補正予算並びに収支決算見込額(案)の説明があり、諮られた結果、了承された。

なお、事務局から最終的な決算報告は次年度6月の総会に諮られる旨の補足説明があった。

2 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

事務局から、資料4に基づき平成28年度大学コンソーシアムやまがた事業計画書(案)について、28年度新たに「やまがた高等教育職業フォーラム」を企画している等の説明があり、以下の質疑応答があった。

(質疑応答内容)

Q: 連携事業の新規企画である「やまがた高等教育職業フォーラム」だが、関東圏に進学して出て行った山形県の人たちをもう一度引き戻すといったことを、是非お願いしたい。(横山委員)

Q: 関東方面に進学した学生を呼び戻すような作戦をこの中に入れてはどうかとのことだが、どう考えているか。(小山会長)

A: 具体的な作業はこれから行うので、その中で意見を反映できるように検討していきたい。(事務局)

Q: 今の企画の件だが、放送大学はターゲットが高校生よりも少し上の所になるが、放送大学もあるのだということを知ってもらえる機会があればよいと考えているので、何らかの形で参加できるようにしてもらいたい。

また、広報事業の説明でゆうキャンパスのパンフレットの作成がないため、決算報告で27万円を使わなかったとのことであるが、28年度またパンフレット作成とある。この違いは何なのか。(櫻井委員)

A: 加盟機関の名称変更(県立農業大学校が県立農林大学校へ)になることがわかっており、印刷してもすぐ刷り直しをしなければならなくなることを避けるために、27年度は作成せず28年度にあらためて作成しようとしたものである。26年度に作成した分の残りもあるのでそれで対応できると判断したものの。(事務局)

以上、平成28年度事業計画(案)について諮られた結果、了承された。

続いて事務局から、資料5、資料6及び資料7に基づき、平成28年度収支予算(案)の説明があり、諮られた結果、了承された。

[その他]

1 ゆうキャンパス・ステーションについて(情報提供)

事務局から、資料8に基づき「生涯学習センター(遊学館)」の利用について、県から聞いてきた内容について説明があった。また、ゆうキャンパスを遊学館へ移転するか否かの意思表示は平成28年12月頃までに行えばよいとのことであったので、本日は情報提供のみとしたい旨の説明があり、続いて以下の質疑応答があった。

(質疑応答の内容)

Q：広さはどのくらいになるのか。(横山委員)

A：参考にもらった内容では、資料8の図赤で囲んだ部分で、現在のゆうキャンパスの事務部分と展示場所を足したほぼ同じくらいの広さと聞いている。(事務局)

Q：研修室の広さは、ここ(ゆうキャンパス・フリースペース部分)ぐらいか。(会長)

A：ここと同じように50人収容とか100人収容など、いろいろな広さがある。(事務局)

次いで、会長から今年度末で退任・交代される会員5名(以下に記載)の紹介があり、出席された加藤委員と青柳委員から挨拶があった。

(ご退任・ご異動者)

- | | | | |
|---|------------|-------|----|
| 1 | 羽陽学園短期大学 | 研 攻一 | 委員 |
| 2 | 鶴岡工業高等専門学校 | 加藤 靖 | 委員 |
| 3 | 山形県立農業大学校 | 大江 栄悦 | 委員 |
| 4 | 山形県立保健医療大学 | 青柳 優 | 委員 |
| 5 | 山形県 | 清田 浩史 | 委員 |

最後に会長から、次回の総会は6月に開催予定である旨と事務局から次回の総会で役員改選の予定である旨の説明があり閉会した。

以上

【配布資料】

資料No. なし

- ・総会委員名簿
- ・大学コンソーシアムやまがた会則
- ・平成27年度大学コンソーシアムやまがた総会(第1回)議事録
- ・平成27年度 大学コンソーシアムやまがた総会(持ち回り)結果等報告
(平成27年10月21日)

資料1 大学間連携共同教育推進事業(美しい山形を活用した「社会人力育成山形講座の展開」)平成27年度山形人材育成委員会事業報告書(平成28年3月24日現在)

- (別紙1) 平成27年度「社会人力育成山形講座」の開講状況報告
平成26年度「社会人力育成山形講座」の開講状況報告
平成25年度「社会人力育成山形講座」の開講状況報告
「社会人力育成山形講座」の年度別開講状況比較表

(別紙2) 平成27年度連携取組評価事項

(別紙3) 平成27年度前期社会人力IRシステムの分析結果について

(別紙4) 社会人力育成山形講座FD研修会

(別紙5) 共同教育研究会について


資料2 平成27年度大学コンソーシアムやまがた事業報告書(案)

資料3 平成27年度大学コンソーシアムやまがた収支補正予算並びに収支決算見込額
(H28.3.17現在)(案)

- (参考1) 平成27年度大学コンソーシアムやまがた機関負担金収支決算書(案)
(参考2) 平成27年度大学コンソーシアムやまがたゆうキャンパス・ステーション運営費
収支決算書(案)
(参考3) 平成27年度山形人材育成委員会収支決算書(案)
資料4 平成28年度大学コンソーシアムやまがた事業計画書(案)
(別紙1) 「やまがた高等教育職業フォーラム(仮称)」企画提案書
資料5 平成28年度機関負担金(会費)(案)
資料6 平成28年度ゆうキャンパス・ステーション運営費負担金(案)
資料7 平成28年度大学コンソーシアムやまがた収支予算書(案)
(参考1) 平成28年度大学コンソーシアムやまがた機関負担金収支予算書(案)
(参考2) 平成28年度大学コンソーシアムやまがたゆうキャンパス・ステーション運営費
収支予算書(案)
(参考3) 平成28年度山形人材育成委員会収支予算書(案)
資料8 ゆうキャンパス・ステーションについて(情報提供)

議事録署名人

山形大学長

小山 清人 

放送大学山形学習センター所長

櫻井 敬久 

山形県立産業技術短期大学校長

横山 正明 